

《同時発表》

九州地方整備局、苓北町



平成 30 年 10 月 22 日
港 湾 局 産 業 港 湾 課

天草吉利支丹はじまりの地 苓北・富岡港

～ 「みなと」を核とした賑わい創出！ 「みなとオアシス富岡」 ～

国土交通省港湾局は、平成 30 年 10 月 27 日に「みなとオアシス富岡」(熊本県天草郡苓北町)を賑わいの拠点となる「みなとオアシス」に登録し、「きずなステーション」等において、地域住民の交流促進や地域の魅力の向上につながる取り組みを行います。

- 「みなとオアシス」とは、「みなと」を核としたまちづくりを促進するため、住民参加による地域振興の取組が継続的に行われる施設を国土交通省港湾局長が登録するものです。
- 「みなとオアシス富岡」の登録により「みなとオアシス」は全国 124 箇所になります。
- 10 月 27 日（土）は「第 2 回 富岡城お城まつり」にて、「みなとオアシス登録証交付式」を開催するとともに、イルカウォッチング等の各種イベントも開催されます。

「みなとオアシス富岡」のポイント!!

- ★代表施設「きずなステーション」は、長崎県茂木港を結ぶ定期航路やイルカウォッチングの発着所であり、観光案内所やお土産売場も完備！
- ★「富岡城」は、苓北町の歴史を学ぶことに加え、海辺の好立地で眺めが最高！
- ★春の九州オルレフェアでは、「九州オルレ天草苓北コース」として、富岡城やキリスト教関連施設を巡り、歴史と自然を満喫できる！



きずなステーション



イルカウォッチング



九州オルレ（富岡城）

※ 「みなとオアシス」の関連情報については、下記 URL からご覧いただけます。

- ・ 国土交通省港湾局 HP : http://www.mlit.go.jp/kowan/kowan_tk1_000001.html
- ・ 一般社団法人ウォーターフロント協会 HP : <http://www.waterfront.or.jp/oasisu/about.html>

＜問い合わせ先＞ 港湾局 産業港湾課 担当：的野、黒木
Tel:03-5253-8111（内線 46-452、46-453）
03-5253-8672（直通） Fax:03-5253-1651

「みなとオアシス」の概要

みなとオアシス所在港湾の一覧

○みなとオアシスとは

- ・地域住民の交流や観光の振興を通じた地域の活性化に資する「みなと」を核としたまちづくりを促進するため、平成15年に制度を設立
- ・国土交通省港湾局長が住民参加による地域振興の取り組みが継続的に行われる施設を登録するもの

○みなとオアシスの担う役割

- ・地域住民、観光客、クルーズ旅客等の交流及び休憩
- ・地域の観光及び交通に関する情報提供
- ・その他（災害時の支援、商業機能 など）

○みなとオアシスの構成施設

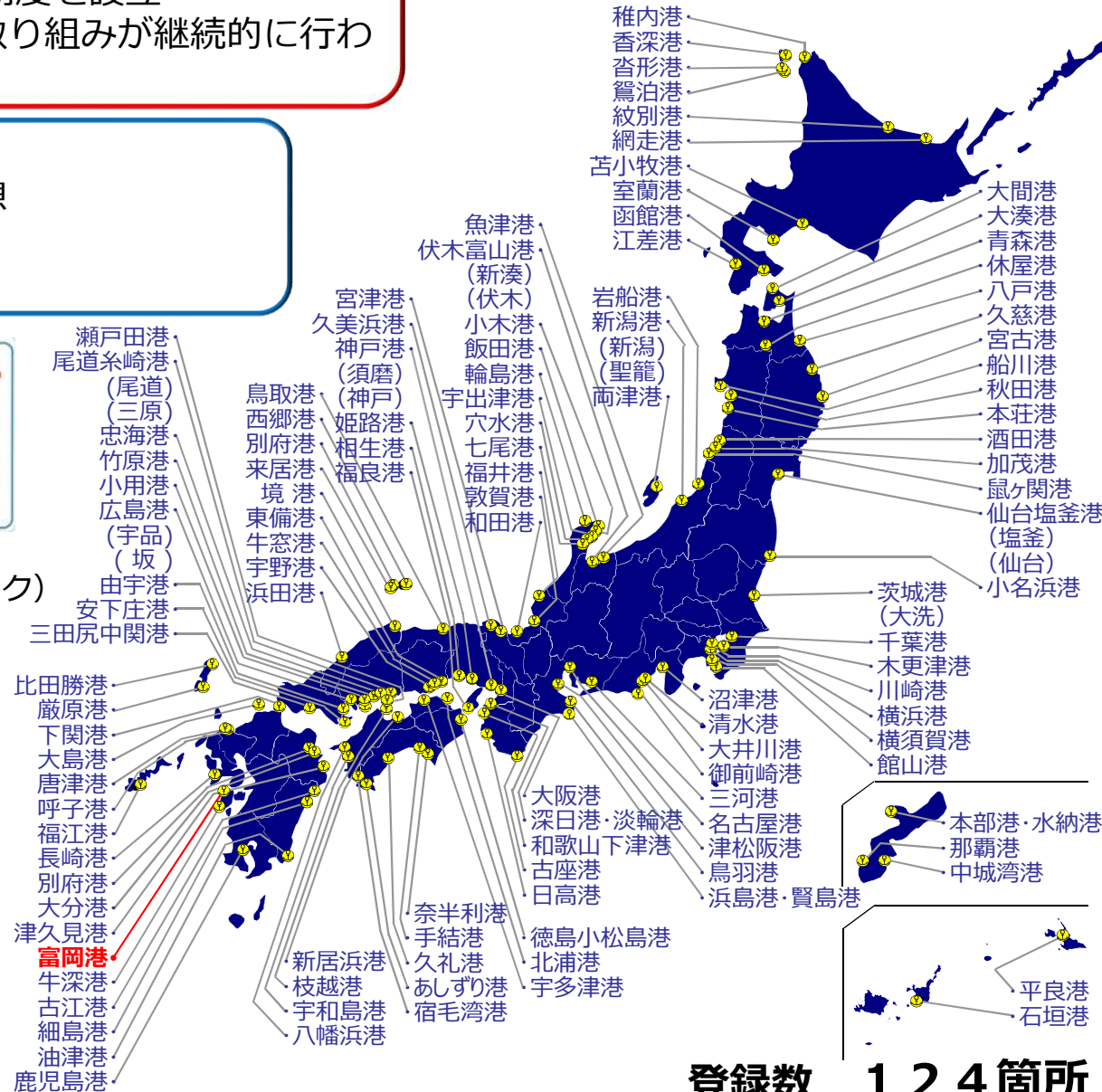
- ・旅客ターミナル
- ・地元産品の物販飲食店
- ・文化交流施設 など



標章
(シンボルマーク)

○みなとオアシスの設置者・運営者

- ・地方公共団体（港湾管理者含む）
- ・NPO団体、協議会 など



構成施設のイメージ



地域振興イベントの開催状況

登録数 124箇所
(平成30年10月27日予定)



国土地理院地図（電子国土Web）(<http://maps.gsi.go.jp>)をもとに国土交通省作成



■ : みなとオアシス代表施設
■ : みなとオアシス構成施設

【基本情報】	
設置者	苓北町
運営者	みなとオアシス富岡運営協議会
所在港湾	富岡港【地方港湾】
港湾管理者	熊本県

【代表施設】



苓北町富岡港船客待合所
(きずなステーション)

【主なイベント】



苓北じゃと祭



イルカウォッチング



きずなマルシェ

キリスト教関連施設 ～苓北町は天草で最初のキリスト教伝来地～



トルレス神父の記念広場



アダム荒川殉教公園

キリスト教の天草伝来は、永禄9年（1566年）、志岐麟泉（鎮経）が日本の布教長であったトルレス神父に依頼して、修道士ルイス・アルメイダを派遣してもらったことが始まりであり、苓北町が天草で最初のキリスト教伝来地です。その後、志岐を中心として天草全土へ広がっていき、天草はキリシタンの島と呼ばれるようになりました。

苓北町にはキリスト教関連施設が数多く残されており、富岡港が発地点となっている九州オルレ天草苓北コースを歩くと苓北町の風光明媚な町並みと共に多くのキリスト教関連施設を巡ることが出来ます。

富岡城



苓北町歴史資料館



熊本県富岡
ビジターセンター

かつて苓北町富岡は、数百年にわたり天草の中心として栄えました。寛永14年（1637年）「島原・天草一揆」で、富岡城は幕府側の拠点として一揆軍から攻撃を受けました。必死の守りで落城を免れたことが、乱の早期終結と後の徳川幕府の安定をもたらしたといわれています。

現在、富岡城の本丸跡に「熊本県富岡ビジターセンター」を開設。さらに櫓・高麗門・白堀等が復元され、当時の面影を偲ぶことが出来ます。平成26年には新たに長屋・東・西角櫓を復元し、平成27年7月、長屋跡に「苓北町歴史資料館」がオープンしました。

九州オルレ ～歴史を巡るまち歩き～



九州オルレ天草・苓北コースをはじめ、富岡の歴史を巡る様々な散策コースが富岡港からスタートします。また、地元住民のボランティアガイドによる観光案内では、苓北町の歴史はもとより、そこに住んでいる人ならではの面白い話、興味深い話を聞くことが出来ます。

所要時間1時間のコースでは、富岡城内の島原・天草一揆の痕跡や、富岡城から見る景色についてガイドによる説明を受けながら、巡ります。詳細は下記問い合わせ先へ。

・苓北町観光ボランティアガイド協会

電話：0969-35-1111（苓北町役場内）

※ オルレとは… 韓国・濟州島の言葉で「家に帰る細い道」の意味で、自然を楽しみながら歩くトレッキングコースを指します。

富岡城お城まつり

今年初開催となるお城まつり（第一回は台風により中止）が2日間にわたって開催されます。（平成30年10月27-28日）

1日目は、イルカウォッチング、オルレ富岡まち歩き等のイベントが行われます。

2日目は、マルシェとステージイベントが行われます。ステージイベントでは郷土芸能や演舞、器楽演奏を中心に様々な団体が出演し、また、姉妹都市である唐津市による和太鼓 竜童の演奏や富岡茂木航路で結ばれる長崎市による中国変面ショーも行われます。



海から望む富岡城



郷土芸能「蛇踊り」

土曜日・イルカウォッチング ・きずなマルシェ

毎週土曜日に四季折々の農産物・海産物等を販売している土曜日や、代表施設である苓北町富岡港船客待合所のリニューアルを契機に始まった、飲食店や雑貨店の出店が並ぶきずなマルシェ、富岡港から出港し天草のイルカと触れ合うイルカウォッチング等のイベントが「みなとオアシス富岡」で開催されます。



土曜日



イルカウォッチング



きずなマルシェ

みなとオアシス周辺の“食”

みなとオアシス富岡が所在する苓北町では、豊かな自然に囲まれ、四季折々の農産物・海産物を楽しむことができます。特に色鮮やかな貝殻が特徴の緋扇貝、マガキの4~5倍の大きさになる天領岩ガキ、上品な甘みとうまみのあるムラサキウニ、強く濃厚な甘みと旨みのあるアカウニ、国内大手食品産業にも使用されている苓北レタスが人気です。



緋扇貝



苓北レタス



【交通・アクセス】

(車)

・熊本市 → (30分) → 宇土市 → (50分) → 上天草市 → (70分) → 苓北町富岡港船客待合所

(バス)

・熊本交通センター → 〈産交バス快速天草号 (150分)〉 → 本渡バスセンター → 〈産交バス富岡港行き (60分)〉 → 苓北町富岡港船客待合所

(船)

・長崎市 → (バス30分) → 茂木港 → (高速船45分) → 苓北町富岡港船客待合所

(飛行機)

・大阪空港、福岡空港、熊本空港 → 天草空港 → (車30分) → 苓北町富岡港船客待合所

【観光案内の問い合わせ】

苓北町観光協会 観光案内所

所在地：〒863-2507 熊本県天草郡苓北町富岡2711-47(苓北町富岡港船客待合所きずなステーション内)

電話：0969-31-1136 営業時間：9:00~18:00 定休日：なし